



## ★緊急事態宣言は解除されたが

写真は、タクシーを頻繁に利用しているという神戸市在住の医療・福祉関係者から当社に送られてきたフェイスシールドの試作品である。

一度、小紙でタクシー業界に対する「感染防止対策タクシーシステムの開発」に関する提言をとりあげさせてもらったことがあり、「袖触れ合うも他生の縁」で送っていただいた。

同氏は医療現場での不足品や感染対策で考案した製品を早急に現場に提供できないかとの思いから活動を



始め、市中感染の予防品を数点考案・試作しているという。

「市場に出回っている医療用のものと比較すると簡易的で、組み立ても必要だが、頭部から広範囲にシールドが可能で、クリアで軽量なのが特徴」と聞いていた。

製作はパピルスカンパニー（横山太一社長、神戸市中央区）が担当。記者の並外れた手先の不器用さではそこまででもなかつたが、組み立て自体も容易なものと推測できる。

緊急事態宣言は解除されたが、ウイルス自体が消滅したわけではなく、「上手に付き合っていく生活様式」が求められる状況だ。加えてタクシー乗務員の高齢化も進んでいく。「Withコロナ」の時代。タクシー業務に何が必要か…考えなければならない。

**～Withコロナに必要なもの**